


## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	丸岡地区家庭教育支援チーム (呼称:まるもり)
活動開始年度	平成 22 年度
活動拠点	高棕コミュニティセンター
活動範囲	坂井市丸岡地区全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>10 人</u> 元教員 6人、元幼保園教諭 4人、
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input checked="" type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  <b>【活動内容】</b> ・地区内の小学校6校の昼休みを利用し、指定した学年の子どもたちとの個人面談 ・学校開放日や就学児健康診断時に保護者相談会 ・コミュニティセンターで随時、保護者相談会(まるもりサロン) ・月一回の地区定例会を開催し、各訪問校の活動報告 ・学期に一回開催する市全体の定例会での活動報告と情報交換 ・広報誌の発行
活動の成果	・同一の支援員が同一校へ訪問することで、児童と顔なじみになり、気軽に話ができるようになり、安らぎの時間となっていると児童から好評であった。 ・支援員が相談活動の中で気付いた子どもの悩みを担任と連携することで解決することができた。 ・就学児健康診断時や学校開放日での保護者相談会では子育ての悩みを保護者同士で和やかに語ることができ解消につながった。

	
<b>活動において苦労した点や課題</b>	<p>・保護者向け相談会を学校の保護者会時及び特定の日に設定し活動を行った。特定日を設け企画し広報を行ったが、参加希望者が現れず企画倒れになった。就学前の保護者にも広く広報を行う必要を感じた。</p>
<b>今後の活動目標</b>	<p>・現在は小学校の児童に対しての相談活動が中心となっている。支援員の質をさらに高め相談活動を行っていきたい。読みやすい広報誌を発行し保護者に対して活動の喚起を行っていきたい。</p>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等) 高椋コミュニティセンター 高山 喜二  (TEL)0776-68-0843 (E-mail) takaboko-cc@city.fukui-sakai.lg.jp</p>